



進路通信 1

発行2023年4月28日(金)



外山亀太郎先生が泣いている！？

加藤敏

新年度がスタートして約3週間が経ちました。3週間前のテンションと今のテンションを比べてみてどうでしょう。通学時間の関係で中学生の時よりも早起ししなければならない、長期休業中の不規則な生活から規則正しい生活に戻さなければならない、授業が始まったなど理由で、テンションガタ落ちという生徒もいるでしょう。一方で、春は別れと新生・再生の季節。新年度を情弱な自分と決別し新たな自分へ成長する好機ととらえて向上心を持って生活している生徒もいると思います。

さて、4月10日(月)の始業式で私は小林繁投手(注1)の「阪神には歴史はあるが、伝統はない。」という言葉を引き合いに出し、「福島明成高校には歴史はあるが、伝統はない。」と述べました。つまり、小林投手の言葉を「阪神には年月の積み重ねはあるが、先輩方の栄光や精神を受け継ぐための思考や行ないがない。」と解釈するならば、阪神同様、福島明成高校も「130年に迫る年月の積み重ねはあるが、先輩方の栄光や精神を受け継ぐための思考や行ないがない。」と言わざるを得ないと述べたのです。異論はあるかもしれませんが、「福島明成高校の伝統とは何か。」という問いに納得のいく答えを出せる関係者は果たしているのでしょうか……。やはり、福島明成高校に伝統はないのです。この現状を本校の初代校長外山亀太郎(注2)先生は、草葉の陰からどのように見ているのでしょうか。「私がわざわざ福島くんたりまで行った意味って……。」「建学の精神は何処へ……。」と泣いているかもしれません。

今さら責任の所在を探しても始まりません。したがって、生徒の皆さんには、ぜひ福島明成高校の「伝統」について考えてもらうとともに、「伝統」の礎を築いてほしいと思います。

(注1) 1979年2月「江川事件」によって読売巨人軍から阪神タイガースにトレードされた。橋本、樋口の両“コージ”先生は読売の卑怯なやり口に対して、当時非常に憤慨したそうである。

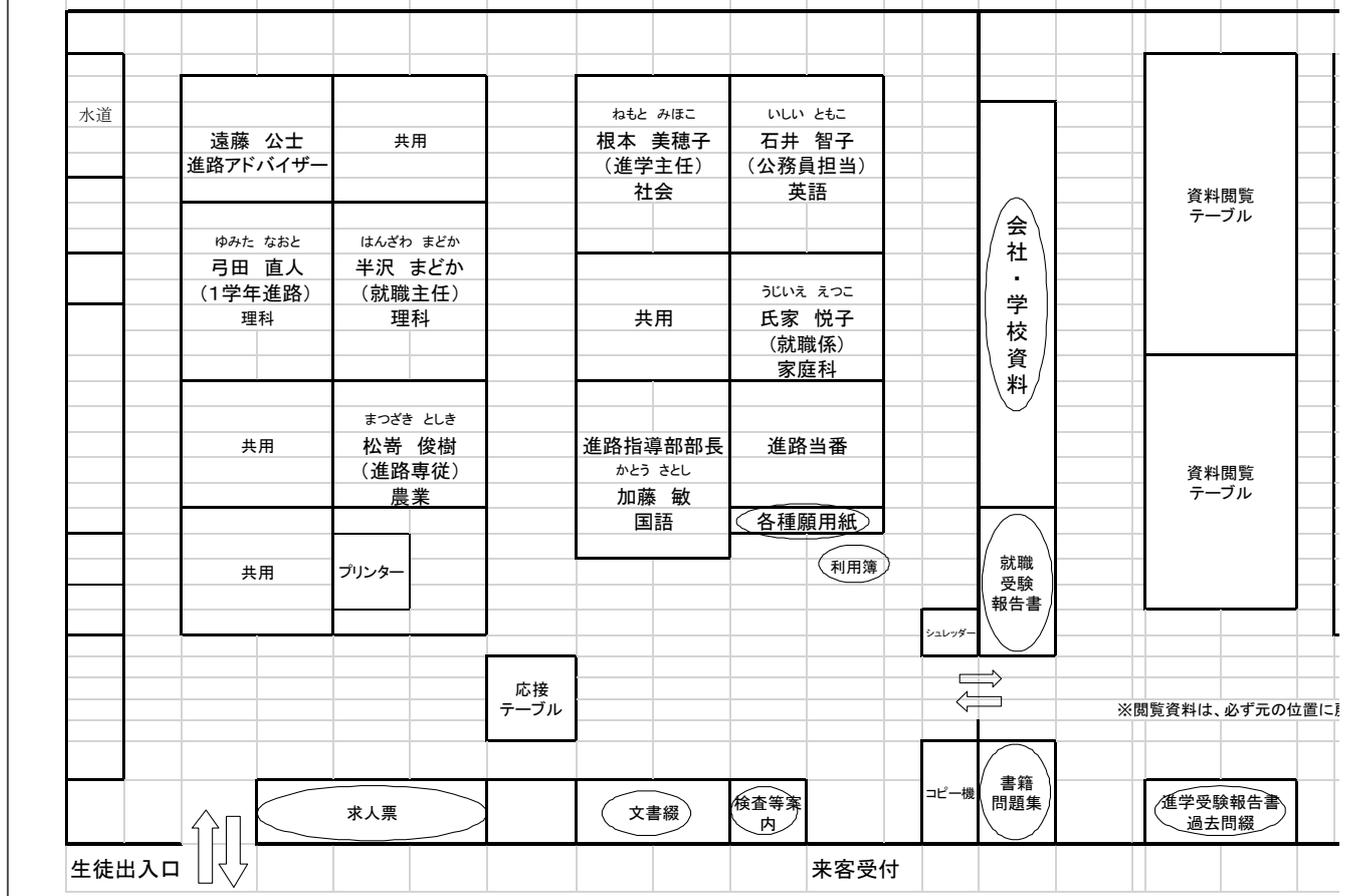
(注2) 1896年に福島明成高校の前身福島県蚕業学校校長として赴任し1899年まで務める。どれだけの人物だったかについては、『進路の手引き』を読まれたし。

《進路専従の先生方》を紹介します。

進路指導部部長	加藤 敏 (国語科)	1 学年進路担当	弓田 直人 (理科)
進 学 主 任	根本 美穂子 (社会科)	2 学年進路担当	狗飼 美和 (国語科)
就 職 主 任	半澤 まどか (理科)	3 学年進路担当	西村 静 (音楽科)
公 務 員 担 当	石井 智子 (英語科)		齊藤 修 (体育科)
就 職 係	氏家 悦子 (家庭科)	進路アドバイザー	遠藤 公士
進 路 専 従	松寄 俊樹 (農業科)		

何か進路で困っていることがあれば、ぜひ相談に来てください。

令和5(2023)年度 進路指導室 机配置



♪進路指導室利用のルールとマナー

- ①進路室は、進路希望実現のために必要な情報を真剣に調べる場所です。雑談したり、騒いだり、スマホをいじったり、飲食したりすることは禁止です。
- ②入室する際は、まず服装を整えて、しっかり「あいさつ」をして入ってきてください。
- ③資料は丁寧に取り扱いってください。皆さんのための資料です。使用後は元通りにファイルし、元通りのところにしまってください。
- ④求人票や報告書など、進路室にある資料はコピーすることができます。進路の先生に声をかけてコピー機を使用してください。

♪5月の進路関係の行事予定

5 月	22日(月)～25日(木) 第1学期中間考査	
	25日(木)	公務員模試(3年)
	31日(火) ～	就職課外開始